



薩摩川内市立隈之城小学校
令和6年12月23日(児童数717人)

【校訓】

考える 仲よく がんばる

隈小ブローグ



〒895-0041 薩摩川内市隈之城町1392番地1 Tel:0996-23-2604 Fax:0996-22-0581
<http://www.edu.satsumasendai.jp/kumanojo-e/>

見つけてください！我が子のキラリ

校長 久木田 剛

日本の子供は、「自己肯定感が低い」とよく言われます。確かに、いくつかの調査結果を見ると、日本の子供の自己評価の低さがわかります。中国、イギリス、アメリカ、日本の小学生の国際比較調査では、「親切」「よく働く」「スポーツが得意」「勉強ができる」等の自己肯定率が、日本の子供がもっとも低いと示されています。また、別の国際調査でも、日本の子供は成績の自己評価がもっとも低く、学習に自信がもてない様子が表れています。これらから、やはり日本の子供の自己肯定感は低いと言えます。ちなみに、子供自身の自己評価だけでなく、日本人の保護者も我が子の成長に対する評価が低い傾向があり、小学生の保護者で「子供の成長に満足している」という割合が、欧米等では8割を超えるのに対し、日本では4割に満たない結果となっています。日本の子供の自己評価の低さは、そうした周囲からの評価のされ方も影響しているのでしょう。

そこで、本校では、他者のよさを認めるとともに、子供たちの自己肯定感を高める取組として、キラリ賞という賞を設けています。具体的には、友達のキラリと光るよいところ「よさ」を見つけ、カードにその内容と友達の名前を書き、校長室前のポストに入れ、それをキラリ委員会がとりまとめて、集会で表彰するのです。

つい先日のキラリ集会で、2学期のキラリ賞を受賞しました。毎学期末に見られる光景ですが、受賞した子供たちは満面の笑顔でした。このキラリ賞は、学校生活の中で、友達の行動をしっかり見ているからこそ気づくものです。友達の「よさ」に気づき、カードに書いた子供たちも大変素晴らしいと思います。校長室前廊下のキラリカードも新たに貼り変えられると、休み時間にたくさんの子供たちが見に来ます。自分の名前を見つけた子供はとても嬉しそうです。このことは、その子の「自己肯定感」を高めていくことでしょう。

さて、ご家庭ではいかがですか。毎日見ている我が子ですが、「よさ」はどこだろうと考えたとき、ぱっと出てこられますか？我が子なればこそ、つつい短所に目が行きがちになります。でも、子供たちが見てほしいのは、自分のいいところ、「よさ」だと思います。どの子にも必ず「よさ」はあります。日頃から、『見る目、聴く耳、感じる心』を磨き、タイミングをとらえて、我が子の「よさ」を発掘していきましょう。そして、その見つけた「よさ」については、担任・学校と連携して、言葉で伝えていきましょう。我が子をおおいに認め、誉めることが大切です。そうすることで、子供たちは、自尊感情や自己有用感を高め、「よさ」を広げていきます。家族一緒に過ごす時間が多くなる冬休みを迎えます。ぜひ、我が子の「よさ」、「キラリ賞」探しに取り組んでください！

21世紀を担う青少年を育む集い

来年の1月11日(土曜日)に、川内南部地区青少年育成会が主催する『21世紀を担う青少年を育む集い』が開催されます。今回は、鹿児島純心短期大学の中島賢太郎准教授をお招きして、『ほっとインクルーシブ～つながるよさを感じながら～』と題して、ご講話をいただく予定です。今年度は隈之城小学校が当番校になっていることもあり、広く皆様方に参加をお願いしたいと考えているところです。

つきましては、多くの保護者の皆様、地域の皆様方のご参加を宜しくお願いいたします。

1. 日 時 令和7年1月11日(土)
13:50~16:00

2. 場 所 国際交流センター

会の詳細な内容や申し込み方法については、右の二次元コードからフォームをご覧ください。

是非参加をご検討いただきますようお願いいたします。



令和7年 1月・2月の主な行事予定

- | | |
|---------------|--|
| 1月1日(水) | 元日 |
| 8日(水) | 3学期始業式 学級活動
※この日は給食はありません |
| 11日(土) | 土曜授業日 家庭教育学級
『21世紀を担う青少年を育む集い』 |
| 13日(月) | 国民の祝日『成人の日』 |
| 17日(金) | 川内南中学校入学説明会(6年) |
| 22日(水)~23日(木) | 鹿児島学力・学習状況調査(5年) |
| 31日(金) | 授業参観 10歳のつどい |
| 2月7日(金) | 新一年生体験入学・入学説明会 |
| 8日(土) | 土曜授業日
150周年記念式典・トークイベント
※詳細は、配布チラシをご覧ください。 |
| 11日(火) | 国民の祝日『建国記念の日』 |
| 13日(木) | 福祉体験学習(2年)
6・8交流学習会(6年) |
| 21日(金) | 第3回学校保健委員会 |
| 24日(月) | 『天皇誕生日』振替休日 |

薩摩川内市読書感想文コンクールで最優秀賞を受賞した感想文を紹介します。
心が温かくなるステキな作文です。是非ご家族みなでお読みください。

「ぎゅっ」のまほう

1年1組 とりい こはく

ぼくは、五月に、おにいちゃんになりました。おとうとの「はくと」が生まれたからです。ぼくは、「はあくん」とよんでいます。はあくんは、手とあしをいっしょうけんめいうごかして、わらったり、ないたり、かわいいです。

ぼくがよんだ本「ちょっとだけ」のなっちゃんも、あかちゃんが生まれて、おねえちゃんになりました。ママは、あかちゃんのおせわでいそがしいので、なっちゃんは、これまでママにしてもらったことを、じぶんでやらないといけませんでした。ひとりで、ぱじゃまのぼたんをとめたり、かみのけをむすんだり、こうえんであそんだり、たいへんです。なっちゃんは、がまんして、ひとりでいっしょうけんめいがんばったので、どれも、ちょっとだけできるようになりました。ぼくは、なっちゃんのことが、だいじょうぶかなとしんぱいになりました。ぼくも、はあくんが生れてから、おかあさんにあまえられなくなって、さびしくなることがあるからです。そんなとき、ぼくは、ぐずぐずして、おかあさんたちにおこられます。おこられると、もっとかなしくなってしまう。なっちゃんは、なかつにがんばれてえらいなあとおもいます。

さびしいぼくをげんきにしてくれる「まほう」があります。それは、おとうさんや、おかあさんが、「こおくん、おいで。」

といって、ぼくをぎゅっとだっこしてくれることです。ぼくは、ぎゅっとだきしめてもらうと、うれしくなると、はあくんのように、手とあしをばたばたさせて、わらいます。なっちゃんも、「ちょっとだけ、だっこして」とママにおねがいしてみました。ママは、「ちょっとだけじゃなくて、いっぱいだっこしたいんですけど、いいですか。」ときいて、なっちゃんをいっぱいだっこしてくれました。なっちゃんは、とてもうれしそうです。ママも、なっちゃんが、がまんしていたことをちゃんとしていたのです。ぼくは、「なっちゃん、よかったね。」とおもいました。

なっちゃんが、あかちゃんをだっこしたり、おはなをぷれぜんとしたりしているえがかいてありました。なっちゃんは、あかちゃんのことが大すきで、おせわをいっぱいしているとおもいます。ぼくも、はあくんが大すきです。はあくんにおはなしをしたり、おむつをかえるお手つだいをしたりします。はあくんをだっこできるようにもなりました。ねているはあくんのくびとおしりのところにてをいれて、そっともちあげます。はあくんが、あしをばたばたうごかしてあばれると、おとしそうになるから、すぐにねかせます。そして、はあくんのまねをしてみせます。すると、はあくんのうごきがとまり、こえをだしてわらいます。ぼくもいっしょにわらいます。ぼくは、おにいちゃんなので、大すきなはあくんに、「ぎゅっ」のまほうをたくさんかけてあげたいです。

わがまち自慢の せんだんの木イルミネーション



12月1日（日）に、毎年恒例となったイルミネーション点灯式が行われました。今年は例年よりも早く設置され、150周年記念式典が行われる2月8日までの70日間、午後5時30分から午後9時まで点灯される予定です。すっかり冬の風物詩となったせんだんの木イルミネーション。前日の取付作業には、地区コミの皆さんをはじめ、隈之城会の皆さん、PTAの方々もたくさん来てくださって、「150thくま小」の文字を型どったり、高所作業車4台で木の枝1本ずつにライトを巻きつけたりと、細かいところまで丁寧に仕上げてくださいました。

点灯式当日は、おそらく周辺各地からこのイルミネーションを楽しみにしていた方もたくさんいらっやして、大いに賑わいました。隈小はんや隊2024の演舞や、隈小金管バンド、中学校吹奏楽部の演奏がさらに会場を盛り上げて、いらっやした皆さんも光り輝くせんだんの木とともに、ロマンチックな夜を過ごすことができたのではないかと思います。わがまち隈之城の自慢の一つでもあるこのイベントを、学校・家庭・地域が一丸となって、これからも大切にしていきたいものです。

